

総務委員会所管事務調査「市役所庁舎の建替えについて」

平成30年6月26日

総務部財政課

1 現在の進捗状況

平成28年12月に「市役所等公共施設整備基本計画」を策定した。これを受け、平成30年3月11日の第1回市役所等公共施設整備ワークショップを開催し、ファシリテーターを依頼している名古屋大学の恒川准教授から「公共施設のあり方と市役所の位置付け」として講演をしてもらい、その後、庁舎の見学をし、庁舎の現状を知ってもらった。その後、第2回を4月21日（土）、第3回を5月20日（日）、第4回を6月23日（土）に開催し、それぞれ、「市役所の立地」、「市役所の機能」についてグループワークを行った。7月28日（土）に第5回ワークショップとして取りまとめを行う予定としている。

2 今後の予定

過去の定例会でも答弁しているように、市役所の建替えについては、現在の庁舎北側の土地の市街化編入も視野に入れた土地利用の可能性を考えている。

平成30年3月に第3次土地利用計画を策定し、市役所周辺を都市機能集積区域として土地利用の展開を図ることとした。今年度策定の第6

次総合計画、今年度改定予定の農業振興地域整備計画、今年度から次年度にかけて改定予定の都市計画マスタープランにおいて位置付けたうえで、市街化区域への編入を視野に入れて整備を進めていく。

3 スポーツターミナル構想との関連性

現在、市役所庁舎北側のエリアを利用した同構想については、今年度から次年度にかけて、スポーツ施設等整備事業基本計画の策定を進めている。その中で、市役所の建替えと関連性を持たせ、例えば施設の規模、配置、駐車場などの施設整備の全体像を想定しながら事務を進めるため、市役所とスポーツターミナルを同時並行的に考える必要がある。